

# 技術が出会い、融合し、進化する

～イノベーションを協創するコミュニティ JGN～

## 概要

研究開発には、人材、設備、資金が欠かせません。テストベッド研究開発推進センターは「設備(テストベッド)」の側面から研究開発を支援しています。テストベッドが単なる設備にとどまらず「人と挑戦が集まる場」となるよう活動しています。

テストベッドの価値を体感し、理解・活用するためにこれまで各種取り組みを行ってきました。今後は技術の「送り手」と「受け手」が集まる新たなコミュニティの立ち上げを目指します。

出会い	テストベッドをハブとして研究者や開発者等様々なプレイヤーが集い交流ができる
融合	テストベッドが橋渡し役となり、先進的な技術が出会い、共同研究、事業化などのマッチングが生まれる
進化	オープンテストベッドとして、自分の技術だけでなく第三者の技術を試せるテストベッドへ



JGNはネットワークテストベッドの名称からコミュニティの名称に変わりました。

(ネットワークテストベッドJGNは2025年度で終了しました)

- ・ 技術トレンド等最新動向の講演
- ・ テストベッドの利用事例の紹介
- ・ テストベッドニーズ調査に関するアンケートの実施
- ・ 関連アプリの開発（テストベッド機能拡張のためのソフトウェア・ツール等の試作・試作物はオープンソースとして公開）
- ・ 実際にテストベッドを使っでの利用体験ができるハンズオンや実証イベントの開催
- ・ 有識者によるパネル討論
- ・ シンポジウム・ポスターセッションの開催 など



## 特徴

- 100機関を超えるテストベッド利用者との出会い
- テストベッド利用者に限らず誰でも参加できるオープンなコミュニティ

## ユースケース

- 実践形式のワークショップやハンズオンの実施
- 大学、企業、ファンド、スタートアップ、フォーラム等多様なステークホルダーが集うシンポジウム等の開催
- 研究者・開発者が直接交流できる場の提供（ポスターセッション等）

## 今後の展開

- イノベーションハブとしてのテストベッドコミュニティ活動を新たに立ち上げ
- 開かれた交流の機会と関係者同士で深い議論ができる場を組み合わせ、新たな協創を促進

【お問合せ先】

テストベッド研究開発推進センター 総合企画室  
Mail : tb-info@ml.nict.go.jp

NICTオープンハウス2026

Copyright © 2026 NICT All Rights Reserved.